

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 山喜株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3598 URL <https://www.e-yamaki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白崎 雅郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門長補佐 (氏名) 須知 克行 TEL 06-6764-2211
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	8,022	△32.0	△936	—	△866	—	△1,153	—
2020年3月期第3四半期	11,791	△1.7	28	—	76	—	37	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △1,194百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 8百万円 (△9.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△81.41	—
2020年3月期第3四半期	2.64	2.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,403	5,299	39.4
2020年3月期	14,945	6,493	43.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 5,276百万円 2020年3月期 6,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,900	△29.0	△1,280	—	△1,200	—	△1,380	—	△97.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	14,950,074株	2020年3月期	14,950,074株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	781,883株	2020年3月期	781,883株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	14,168,191株	2020年3月期3Q	14,158,455株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の要請などの影響により、需要が減少し深刻な打撃を被っています。当アパレル業界におきましても、消費マインドの落ち込みに加え、感染拡大の懸念や天候不順の影響もあり、消費需要は低迷したまま、依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、新型コロナウイルス感染症による経済環境の変化、ライフスタイルの変化、国内小売市場の変化に対し、次なる成長戦略への体制にシフトするChance（好機）と捉え、Challenge（挑戦）して、Change（変化）していくことをスローガンに、様々な施策に取り組んでおります。テレワークなどの働き方改革が加速し、ライフスタイルはより機能的でよりカジュアルなニュー・ワーク・スタイルへ変化しています。その変化に対応し、従来のドレスシャツ事業のシェアは維持拡大しながら、当社の企画生産機能を更に強化し、カジュアル事業、レディース事業の拡大に注力いたしました。また、医療用ガウンなどの生産に伴い、ユニフォーム事業まで事業領域を拡げました。消費スタイルもネット購入の拡大が急速に進む中、ネット販売を最重要事業と位置づけ販促を強化いたしました。更に2021年3月上旬に、山喜公式通販サイトの再構築を行い、売上の拡大を図ってまいります。

上述の施策によりネット販売の売上高は、前年同期比約120%と好調に推移いたしました。特に主力のドレスシャツ事業においては、スーツなどビジネスアイテムの店頭不振により、売上は苦戦いたしました。また、都心部を中心に外出自粛や、主に百貨店、量販店における大型催事の中止等により、当第3四半期の売上高は前年同期と比べ減少いたしました。

このような環境のもと生産仕入の抑制に加え、自家工場の生産ラインの閉鎖、直営店の閉鎖等不採算部門からの撤退、賃貸物件の賃借料の減額交渉、物流費の削減、人件費の見直し等経費全般の徹底した削減に努めてまいりましたが、売上高減少の影響を吸収するには至らず、営業損失となりました。中国上海の自家工場の生産ライン閉鎖については、人件費などの高騰によるコスト競争力の低下で、今後の収益が厳しくなると判断し、生産ラインの閉鎖に伴う従業員の解雇給付等を含むストラクチャリング費用として、事業整理損1億75百万円を特別損失に計上いたしました。また、当期の業績及び今後の業績見通しが不透明なことを踏まえて、繰延税金資産の回収可能性を検討し、法人税等調整額1億4百万円を計上いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、連結売上高80億22百万円（前年同期比32.0%減）、営業損失9億36百万円（前年同期は28百万円の利益）、経常損失8億66百万円（前年同期は76百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失11億53百万円（前年同期は37百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は134億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億41百万円減少いたしました。これは主に、上述の要因により受取手形及び売掛金の減少や、仕入抑制により製品在庫が減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は81億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億47百万円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金や返品調整引当金が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は52億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億94百万円減少いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する当期純損失の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年11月10日に開示いたしました「2021年3月期 第2四半期決算短信」に記載した数値を変更しております。詳細は、本日開示いたしました「2021年3月期 通期連結業績予想修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、本業績予想につきましては、本資料発表日における入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,940,381	2,374,177
受取手形及び売掛金	2,771,511	1,857,205
製品	4,895,121	4,532,932
仕掛品	98,874	87,864
原材料	355,512	244,482
その他	676,871	344,714
貸倒引当金	△610	△610
流動資産合計	10,737,662	9,440,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,083,712	1,027,211
機械装置及び運搬具(純額)	129,612	122,016
土地	2,062,751	2,042,866
その他(純額)	132,644	113,479
有形固定資産合計	3,408,720	3,305,574
無形固定資産	529,345	496,881
投資その他の資産		
投資有価証券	73,264	63,144
繰延税金資産	135,792	40,854
その他	62,931	58,801
貸倒引当金	△1,861	△2,107
投資その他の資産合計	270,127	160,692
固定資産合計	4,208,192	3,963,148
資産合計	14,945,855	13,403,915
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,454,336	1,180,363
短期借入金	2,609,910	2,883,428
1年内返済予定の長期借入金	725,098	827,944
未払法人税等	53,742	20,661
賞与引当金	13,700	17,070
返品調整引当金	247,000	160,000
その他	853,262	847,572
流動負債合計	5,957,049	5,937,040
固定負債		
長期借入金	2,064,181	1,789,718
再評価に係る繰延税金負債	156,809	156,809
退職給付に係る負債	163,401	144,052
その他	110,726	77,232
固定負債合計	2,495,119	2,167,812
負債合計	8,452,168	8,104,853

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,355,227	3,355,227
資本剰余金	2,887,563	2,887,563
利益剰余金	97,478	△1,055,915
自己株式	△158,086	△158,086
株主資本合計	6,182,183	5,028,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,163	2,059
繰延ヘッジ損益	10,912	△5,943
土地再評価差額金	185,741	185,741
為替換算調整勘定	90,006	69,728
退職給付に係る調整累計額	△9,446	△3,385
その他の包括利益累計額合計	283,376	248,200
新株予約権	14,530	14,530
非支配株主持分	13,595	7,542
純資産合計	6,493,686	5,299,062
負債純資産合計	14,945,855	13,403,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	11,791,673	8,022,796
売上原価	8,736,272	6,394,554
返品調整引当金戻入額	12,000	87,000
売上総利益	3,067,400	1,715,241
販売費及び一般管理費	3,038,466	2,651,402
営業利益又は営業損失(△)	28,933	△936,161
営業外収益		
受取利息	1,653	2,282
受取配当金	3,030	1,910
仕入割引	6,398	3,990
為替差益	55,907	—
前受金取崩益	27,009	20,858
助成金収入	628	98,634
その他	10,451	3,089
営業外収益合計	105,079	130,766
営業外費用		
支払利息	38,369	33,353
支払手数料	8,233	7,030
支払割引料	8,182	5,994
その他	2,599	14,334
営業外費用合計	57,384	60,713
経常利益又は経常損失(△)	76,628	△866,107
特別利益		
投資有価証券売却益	—	433
固定資産売却益	2,853	61
債務免除益	—	19,600
特別利益合計	2,853	20,095
特別損失		
事業整理損	—	175,123
環境対策費	—	16,349
減損損失	—	2,532
固定資産除売却損	2,998	60
特別損失合計	2,998	194,066
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	76,483	△1,040,079
法人税、住民税及び事業税	21,257	10,133
法人税等調整額	15,294	104,172
法人税等合計	36,552	114,306
四半期純利益又は四半期純損失(△)	39,931	△1,154,385
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,505	△991
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	37,425	△1,153,394

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	39,931	△1,154,385
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,468	△4,104
繰延ヘッジ損益	11,458	△16,855
為替換算調整勘定	△31,451	△25,339
退職給付に係る調整額	△8,069	6,061
その他の包括利益合計	△31,530	△40,238
四半期包括利益	8,400	△1,194,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,845	△1,188,570
非支配株主に係る四半期包括利益	2,554	△6,053

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について、外出自粛等の影響により衣料品消費の回復は鈍い状況が続いていることから、翌連結会計年度末まで影響が継続するものの、翌連結会計年度以降の業績は緩やかに回復するものとした上で、見積りに影響を及ぼすと考えられる入手可能な情報を総合的に勘案して、繰延税金資産の回収可能性の見積りを行っております。

なお、今後の感染拡大、収束時期や収束後の市場、消費者動向には相当程度の不確実性が予想されることから、状況によっては当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を与える可能性があります。